

SubZero RS-170 UVC 急速殺菌ユニット

UVC光線による コロナウイルス(SARS-Cov2)対策

10秒以内(*)で物体表面のコロナウイルス
99.9%除去

グローバルコロナウイルスのパンデミックに対応するため、インテグレーションテクノロジー社は、市場で多くの実績を誇るSubZeroランプシリーズをベースに、高出力かつポータブルタイプ、ハンドヘルドのUVC急速殺菌ランプユニットを開発しました。このユニットにより、公共の接触感染リスクの高い様々な物体表面に付着している生体分子や微生物を不活性化することが出来ます。

- 救急車や各緊急車両
- バス、航空機、クルーズ船キャビン、鉄道車両、
その他公共交通機関
- 病院、学校、事務所、ホテル客室、等



主な特徴:

- 超コンパクト・軽量デザイン
- 高出力 - 1700W
- 高照度リフレクタシステム
- 自動安全シャッターシステム
- クイックチェンジカセット方式
- 急速ウォームアップ&クールダウン
- 専用空冷デザイン
- Integration Technology社1年保証

仕様・性能:

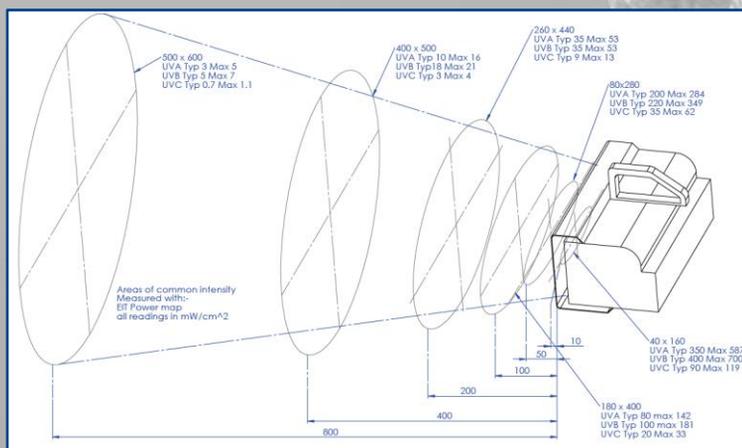
UV照射による消毒は非接触プロセスであり、ブロードな照明特性により広範囲にわたる除染率向上が可能となります。SubZero RS-170モデルは、1700Wの高出力・入力電力であり、市場に出回る他ポータブルデバイスの4倍の出力特性を有し、より短時間かつ広範囲のウイルス除去結果が得られます。

下の表は、各種バクテリアやウイルスの90%~99.9%を不活化するのに必要な積算光量を示しています。さらに、汚染された物体表面から200mmの位置にてSubZero RS-170ランプを照射した場合にバクテリアあるいはウイルスを90%から99.9%殺菌するために必要な秒数も表示しています。

		Inactivation Rate			SubZero RS-170 @ 200mm		
		D ₉₀	D ₉₉	D _{99.9}	D ₉₀	D ₉₉	D _{99.9}
		Dose - mJ/cm ²			Time - secs		
Bacteria	Legionella (<i>dumoffi</i>)	2.4	4.8	7.2	0.3	0.5	0.8
	Salmonella (<i>typhi</i>)	2.1	4.2	6.3	0.2	0.5	0.7
	Streptococcus (<i>pneumoniae</i>)	46.8	93.6	140.4	5.2	10.4	15.6
Virus	Coronavirus (SARS-Cov1)	22.6	45.2	67.8	2.5	5.0	7.5
	Measles (<i>virus</i>)	2.2	4.4	6.6	0.2	0.5	0.7
	Poliovirus (<i>type 1</i>)	4.1	8.2	12.3	0.5	0.9	1.4

Source:- Ultraviolet Germicidal Irradiation Handbook, Kowalski, 2009

* コロナウイルスSARS-Cov2のD90不活化率とD99.9不活性率推定値を正確に報告する公開データはほとんどありません。多くの専門家は、コロナウイルスSARS-Cov1がSARS-Cov2に最も類似のタイプと見なしているため、予測される不活化光線線の最も現実的な比較データとして提供しています。



Distance mm	UVC		Irradiated Area mm
	Typ.	Max.	
10	90	119	40 x 160
50	35	62	80 x 280
100	20	33	180 x 400
200	9	13	260 x 440
400	3	4	400 x 500
800	1	1	500 x 600

Measured using a UV irradiance EIT PowerMAP®
All readings in mW/cm² and all dimensions are in mm

操作方法:

Integration Technology社では、除菌対象物体表面から200mmの距離にて、SubZero RS-170を6秒/mの速度で対象表面に垂直にスキャン照射し、これを3回実施することを推奨しています。この方法により、対象物を安全な温度に保ったまますべての表面が照射・除菌されます。

安全上の注意: 常に取扱説明書による製品操作を実施してください。SubZero RS-170は、強力な紫外線を放射します。紫外線は保護されていない皮膚や目にとって非常に危険です。